

平成31年1月25日

各 位

会 社 名 ダイドグループホールディングス株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
 (コード番号 :2590 東証第1部)
 問い合わせ先 執行役員
 コーポレートコミュニケーション部長 長谷川 直和
 電 話 番 号 06-7166-0077

平成31年1月期 1月度販売状況のお知らせ
 (自:平成30年12月21日 至:平成31年1月20日)

国内飲料事業の月次販売状況(函数ベース前期比・速報値)を、下記のとおりお知らせいたします。

記

	2月度	3月度	4月度	第1Q	5月度	6月度	7月度	第2Q	上半期
営業日									
営業日数	22	20	23	65	20	23	22	65	130
前期比	+1	±0	±0	+1	△1	+1	±0	±0	+1
販売函数									
コーヒー飲料	101.2%	92.1%	96.2%	96.4%	89.6%	95.8%	93.3%	92.9%	94.7%
茶系飲料	107.4%	105.2%	109.4%	107.4%	93.8%	100.1%	100.8%	98.4%	102.4%
炭酸飲料	65.4%	103.9%	105.3%	96.4%	83.2%	83.4%	83.3%	83.3%	87.9%
ミネラルウォーター類	111.8%	111.3%	122.0%	116.2%	96.6%	106.0%	105.3%	103.1%	107.6%
果汁飲料	88.6%	80.5%	82.0%	83.3%	64.9%	78.6%	76.3%	73.5%	77.5%
スポーツドリンク類	83.0%	90.2%	104.2%	94.8%	75.3%	85.1%	97.7%	88.5%	90.2%
ドリンク剤	98.8%	100.6%	101.5%	100.4%	88.6%	98.2%	93.4%	93.6%	96.4%
その他飲料	78.1%	105.0%	182.7%	116.2%	153.9%	169.9%	187.1%	170.1%	141.7%
国内飲料事業計	98.5%	95.5%	101.9%	98.9%	89.8%	96.2%	95.4%	93.9%	96.2%

	8月度	9月度	10月度	第3Q	11月度	12月度	1月度	第4Q	下半期	累計
営業日										
営業日数	20	23	21	64	22	22	17	61	125	255
前期比	+1	±0	△1	±0	+1	±0	△2	△1	△1	±0
販売函数										
コーヒー飲料	88.2%	92.4%	91.0%	90.7%	97.7%	92.6%	90.8%	93.8%	92.2%	93.5%
茶系飲料	122.9%	96.9%	92.8%	104.7%	117.1%	98.3%	86.8%	100.4%	102.6%	102.5%
炭酸飲料	99.2%	103.4%	94.8%	99.5%	139.0%	117.7%	114.3%	124.8%	106.2%	94.8%
ミネラルウォーター類	125.9%	117.3%	104.7%	117.8%	141.2%	127.5%	114.2%	128.8%	121.2%	113.8%
果汁飲料	81.8%	74.4%	65.0%	74.2%	83.7%	79.5%	78.7%	80.7%	76.8%	77.1%
スポーツドリンク類	172.2%	138.2%	82.6%	146.5%	112.6%	90.5%	75.8%	93.2%	136.4%	111.5%
ドリンク剤	92.8%	92.5%	79.1%	88.4%	118.3%	103.8%	91.1%	105.4%	95.2%	95.8%
その他飲料	238.7%	149.0%	124.3%	155.8%	128.4%	113.6%	125.9%	121.9%	134.4%	137.1%
国内飲料事業計	104.9%	98.0%	92.1%	98.3%	106.0%	96.8%	93.3%	98.9%	98.6%	97.4%

以 上

Topics:

◆ 経営・IR関連

1月15日(火)	「グループミッション2030」「中期経営計画2021」策定に関するお知らせ 特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ 株主優待品の発送時期の変更に関するお知らせ
3月4日(月) 予定	2019年1月期 決算発表

「グループミッション2030」「中期経営計画2021」の策定について

当社は1月15日(火)に、2030年の当社グループのありたい姿を示す「グループミッション2030」を定め、その実現に向けた「基盤強化・投資ステージ」として2019年度からの3か年の行動計画「中期経営計画2021」を策定しました。

日本国内における人口動態の変化や革新的なテクノロジーの進化、気候変動や資源不足など当社を取り巻く経営環境は大きく変化することが見込まれます。こうした中長期的な事業環境の変化が、ビジネスモデルに重要な影響を及ぼすリスクと事業機会を分析し、2018年度までの中期経営計画「Challenge the Next Stage」における課題認識をふまえて、グループ理念・グループビジョンの実現のために2030年までに成し遂げるべきミッションとして「グループミッション2030」を策定しました。さらに2030年までの期間を3つに区分し、それぞれのステージに応じた事業戦略を推進することで、競争優位性の高いビジネスモデルを構築し、成長性・収益性・効率性の高い力強い事業ポートフォリオを形成していきます。

詳細はこちらからご覧ください。 ⇒https://www.dydo-ghd.co.jp/ir/pdf/20190115_00.pdf

▲グループミッション2030

◆ 商品・自販機・海外事業・CSR関連

商品関連	
<p>コーヒー飲料初！ピエール・エルメ氏と共同開発のスイーツカフェラテ 「ピエール・エルメ×ダイドーブレンド カフェ・オ・ショコラ」を新発売</p> <p>ダイドードリンクは、2019年の新商品として、「ピエール・エルメ×ダイドーブレンド カフェ・オ・ショコラ」を1月21日(月)より発売しました。</p> <p>●商品特長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーヒー飲料初!世界的に著名なパティシエ ピエール・エルメ氏との共同開発。 ・華やかな香りのコーヒーと、なめらかな口どけのチョコレートが調和した繊細で奥深い味わい ・素材本来の味わいを引き立たせるダイドーブレンドのこだわり「香料無添加」 <p>DyDoグループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をスローガンに、高い品質にいつもサブライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいしさと健康をお客様にお届けします。</p>	<p>▲ピエール・エルメ×ダイドーブレンド カフェ・オ・ショコラ 220mlPET/150 円(税抜)</p>

CSR関連	
<p>“食の甲子園”準優勝 四日市農芸高等学校の生徒3名が母校に凱旋！ 1日だけの“レストラン”でオリジナルメニューを地元の方へ提供</p> <p>ダイドードリンクでは、食の分野で活躍する次世代の育成を通じて地域社会の活性化を図るべく、2014年より高校生の料理コンテスト「ご当地！絶品うまいもん甲子園」(主催：農林水産省 / 一般社団法人全国食の甲子園協会)の活動を応援しています。また2015年からは、同大会の決勝大会進出校に対し、高校生がご当地食材を使って考案したオリジナルメニューを地元の方々に振る舞う「凱旋レストラン」を提供しています。</p> <p>2018年度は、第7回「ご当地！絶品うまいもん甲子園」において、準優勝(農林水産省生産局長賞受賞)した三重県立四日市農芸高等学校で12月17日(月)に「凱旋レストラン」を開催し、約200名にオリジナルメニュー「みえさん2ぼうる(みえさんさんぼうる)」が振る舞われました。</p>	<p>▲「凱旋レストラン」でメニューを振る舞った 三重県立四日市農芸高等学校の生徒</p>

<p>大阪府と包括連携協定を締結～「府政のPR」や「地域活性化」、「子ども」など6分野で連携・協働を促進～</p> <p>ダイドードリンクは、大阪府と「府政のPR」「地域活性化」「子ども」「防災」など6分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を1月9日(水)に締結しました。</p> <p>本協定は、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現に向けた取組みが大阪府でも進む中、当社と大阪府が連携・協働した活動をより一層深化させることを目的に締結したものです。</p> <p>今後の主な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機を活用した府政のPR ・府が実施する各種イベントへの協力 ・ペーパークラフト自動販売機キットの提供 <p>今後も地域密着型企業として、豊かで元気な社会づくりに貢献していきます。</p>	
<p>▲締結式の様子</p>	

* 次回、「2020年1月期 2月度販売状況のお知らせ」は2019年2月25日(月)に開示予定です。